



市内の気になる話題をご紹介します。

12/11 ～故郷との懸け橋に～
東京下呂益田会

東京下呂益田会は、故郷を離れ首都圏で活躍される下呂市出身者らが、故郷や近況について語り合う有志の集いです。この日、市から夏の豪雨や台風21号被災の際に、会の皆さんから寄せられた温かいご支援へのお礼をお伝えすると、熊崎勝彦会長から「次は私たちが故郷に集まって、元気づけることができれば」との提案があり、故郷を思う人たちの熱い気持ちが会場を包み込みました。



首都圏から故郷にエールを送る東京下呂益田会の皆さん＝東京都渋谷区

12/24 冬の温泉街を彩る
音と光で観客を魅了

平成最後のクリスマスの夜空を飾る、下呂温泉花火ミュージカル冬公演・クリスマス特別公演が開催されました。たくさんの人たちが会場を訪れ、冬の澄んだ空気の中、音楽に合わせて盛大に打ち上がる花火を楽しみました。

また、白鷺橋周辺が約3,000個のキャンドルの幻想的な光と1万球のLEDイルミネーションで飾られ、訪れた人たちを魅了しました。



イルミネーションで飾られた会場で、冬の澄んだ空を彩る花火＝幸田、しらすぎ緑地公園

12/21 観光客をおもてなし
ジャンボ門松でお出迎え！

JR下呂駅前にジャンボ門松が設置され、年末年始に下呂市を訪れる人たちをお出迎えしました。このジャンボ門松は平成14年から設置されるようになり、今回で17回目。

門松の高さは3メートルで、市内の山林から切り出した松、竹、梅、杉、ナンテン、ユズなどが使用されています。駅前には門松と一緒に写真撮影をする観光客でにぎわっていました。



駅前に設置された高さ3メートルのジャンボ門松＝幸田、下呂駅

1/2 新春！鏡開き
芸妓さんによる振る舞い酒

下呂温泉合掌村のお正月恒例イベント、芸妓さんによるお酒の振る舞いが行われました。「福寿を招く」といわれる縁起行事で、1年のはじまりをお祝いし、来場者へ新年最初のおもてなしをしました。また、餅つき体験やお餅の振る舞い、芸妓さんによる「新春の舞」が披露されるなど冬の合掌村もさまざまなイベントで盛り上がりました。



ご来場いただいたお客さまへお酒を振る舞う下呂温泉の芸妓さん＝森、下呂温泉合掌村